

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけつと祐天寺教室

保護者等数(児童数)

回収数 10 割合 76.9 %

|             |                     | チェック項目   | はい  | どちらとも<br>いえない | いいえ | わから<br>ない | ご意見   | ご意見を踏まえた<br>対応  |
|-------------|---------------------|--|-----|---------------|-----|-----------|---|---|
| 環境・<br>体制整備 | 1                   | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 9件  | 0件            | 1件  | 0件        |   | ・活動スペースに加えて消防法に沿ったものの置き方や地震に備えた設備の設置を徹底していく。                              |
|             | 2                   | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 7件  | 3件            | 0件  | 0件        |   | ・制度を遵守している。<br>・本部の行うABA研修を受講してセラピーに関わる専門性を身につけている。                       |
|             | 3                   | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか   | 8件  | 1件            | 0件  | 1件        |   | ・特性に応じた環境設定を行っているが、保護者への情報共有を徹底していく必要がある。                                 |
|             | 4                   | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか   | 10件 | 0件            | 0件  | 0件        |   | 引き続き清掃、消毒を徹底していく。   |
| 適切な支援の提供    | 5                   | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか   | 8件  | 1件            | 0件  | 1件        | 以前の担当の方が作成したもので近日お話しして更新したいです。                            | 担当者が変更となったので半年を待たず順次速やかに計画更新を行っていく。                                       |
|             | 6                   | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 7件  | 2件            | 0件  | 1件        | そもそもの支援内容を私が把握していないからわからない。                               | 保護者へのフィードバックの際に支援目標と照らし合わせて日々の支援内容を説明していく。                                |
|             | 7                   | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 9件  | 0件            | 0件  | 1件        |   | 計画作成カンファ以外でも日々のミーティングの際に計画内容を確認していく。                                      |
|             | 8                   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 7件  | 1件            | 0件  | 2件        | その場にはないからわからない。   | データシートに提供日を記載しているので、プログラムを組み立てる際は参照しながら検討していく。                            |
|             | 9                   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 1件  | 0件            | 5件  | 4件        |   | 他事業所の実施事例を確認し、取り組み可能な形を検討する。  |
| 保護者への説明等    | 10                  | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 10件 | 0件            | 0件  | 0件        |   | 引き続き契約時や質問があった際に丁寧に説明していく。  |
|             | 11                  | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか   | 9件  | 1件            | 0件  | 0件        |   | 計画説明時にも適時お時間をいただいて面談形式で説明していく。  |
|             | 12                  | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか  | 4件  | 2件            | 2件  | 2件        |   | 改めて契約時等に希望があればペアレント・トレーニングを実施可能なことはお伝えしていく。支援の中で把握したより良い対応方法は、その都度共有していく。 |
|             | 13                  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか  | 8件  | 1件            | 0件  | 1件        |   | 保護者へのフィードバックには、出来たことだけでなく課題や今後の方針も意識してお伝えするようにしていく。                       |
|             | 14                  | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 6件  | 2件            | 1件  | 1件        |   | 半年ごとの面談以外にも希望があれば面談可能なことを周知していく。  |
|             | 15                  | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか  | 1件  | 1件            | 6件  | 2件        |   | 見学がいつでも可能なことは周知できていて、見学される方も多いが、保護者同士が関わる機会は持っていない。授業参観日のような形で開催を検討していく。  |
|             | 16                  | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか  | 6件  | 2件            | 0件  | 2件        | まだ相談したことがない。  | 相談の申し入れがあった場合には最短で面談を設定しているので、あらためて周知していく。                                |
|             | 17                  | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか  | 9件  | 0件            | 0件  | 1件        |   | 個別に必要な配慮が何かをチームで検討して実施していく。   |
|             | 18                  | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか   | 2件  | 2件            | 3件  | 3件        |   | 会報は配布していないがブログの更新をお知らせしたり、LINEを活用して情報提供を行っていく。                            |
| 19          | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 7件   | 0件  | 0件            | 3件  |           | 個人情報の記載された書類を破棄する場合は必ずシュレッダーを使用する。他機関とのやりとりには伏字を使うなど徹底する。 |   |

|         |    |  |    |    |    |    |  |
|---------|----|--|----|----|----|----|--|
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 2件 | 2件 | 2件 | 4件 | マニュアルの保管場所についても契約時等で周知していく。                      |
|         | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                    | 0件 | 1件 | 2件 | 7件 | 避難訓練を実施した際はホームページやブログで公表し、保護者にも周知していく。           |
| 満足度     | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 8件 | 1件 | 1件 | 0件 | すべての子どもが教室から帰るときは笑顔でいられるように、職員全員が共通認識を持って支援にあたる。 |
|         | 23 | 事業所の支援に満足しているか   | 7件 | 3件 | 0件 | 0件 | アンケート結果から改善が必要な事項の把握と改善策を実施を徹底していく。              |

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけつと祐天寺教室

|          | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                       |
|----------|---|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である   | 4件 | 0件  | ・適切なスペースを確保している。<br>・同時に最大4名の利用を守っている。                                       |  |
|          | 2 職員の配置数は適切であるか   | 4件 | 0件  | ・シフトにより適切な人数を確保している。<br>・月毎に調整している。  | ・マンツーマンが維持できる配置を継続していく。  |
|          | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている  | 4件 | 0件  | ・バリアフリー等の設備がなされている。<br>・段差のない造りになっている。<br>・入口にも段差はない。                        | ・刺激の調整をして過ごしやすく環境を整えたり、スケジュールを視覚化することで見直しを持って行動できるように配慮している。   |
|          | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている  | 4件 | 0件  | ・日々の掃除が徹底されている。<br>・手洗いの実施、玩具・設備の消毒の実施。                                      |  |
| 業務改善     | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している   | 4件 | 0件  | ・ミーティングに日々職員が参加している。<br>・朝礼、終礼の実施により支援についての指示やフィードバックを受けている。                 | ・毎日のミーティングで個々の支援の振り返りや目標設定を行っているが、個々の職員の意見を吸い上げることに力を入れる。      |
|          | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている   | 4件 | 0件  | ・保護者へのアンケートを実施している。<br>・アンケートの実施。  | ・業務改善の結果はしっかりと保護者にわかるように周知していく。                                |
|          | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                    | 2件 | 2件  | ・HPで公開している。  | ・アンケート結果をHPに掲載し、お知らせから公開している。<br>・会報の代わりにブログでお伝えする。            |
|          | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている  | 0件 | 4件  | ・未実施。  | ・第三者機関に依頼を慎重に検討する。   |
|          | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している   | 4件 | 0件  | ・毎月積極的に研修に参加している。<br>・SVIによる研修受講。  | ・研修機会の確保のみならず、研修で学んだことをミーティングで発表するなど、現場への還元を強化していく。            |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | 4件 | 0件  | ・ミーティングにより、それぞれの職員の意見も取り入れている。<br>・児発管によるアセスメントの実施。<br>・子ども全員の支援計画に目を通している。  | ・子どもと保護者のニーズや課題が、より明確になるように意識しながら作成している。                       |
|          | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | 4件 | 0件  | ・データシートを活用している。<br>・状況に合わせてアセスメントツールと組み合わせることで計画作成されている。<br>・アセスメント表がある。     | ・「てらびあぼけつと」のフォーマットを使用している。                                     |
|          | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 4件 | 0件  | ・一人一人に合った個別の支援計画が設定されている。<br>・短期、長期、総合的に支援目標を設定している。                         | ・各領域ごとに保護者のニーズを意識しながらも総合的な支援となるように設定している。                      |
|          | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | 4件 | 0件  | ・計画書をよく読み返すようにしている。<br>・アセスメントに合わせた療育内容で具体的な指示により行う。<br>・終礼でその日の療育内容を確認している。 | ・児発管が適時チェックを行っている。<br>・セラピストが個々に支援計画を確認しながら支援を行うための仕組み作りも検討する。 |
|          | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている   | 4件 | 0件  | ・それぞれの立案が受け入れやすい環境がある。<br>・各自が案を提出している。                                      |  |
|          | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | 4件 | 0件  | ・子どもの成長に応じて変化させている。<br>・できるようになったものについては把握して次のステップに進めるようにしている。               | ・プログラムを組み立てる際にデータの実施日を確認して提供するプログラムが偏らないようにしていく。               |
|          | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している   | 4件 | 0件  | ・リズムワーク、個別の時間や内容を調整している。   | ・子どもが少ないために集団活動を行うのが難しいときがある。                                  |
|          | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | 4件 | 0件  | ・朝礼等で確認している。<br>・朝礼にて確認し、分担している。   | ・担当を事前に決めておくことで当日の朝には提供するプログラムの把握ができるようにして朝礼で報告していくようにする。      |
|          | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している  | 3件 | 1件  | ・一日の様子をミーティングで確認している。<br>・終礼にて報告し、フィードバックを受けている。                             | ・現状行っていることを継続する。   |
|          | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | 4件 | 0件  | ・データシートを活用して言う。<br>・個別ファイルを作成し、内容の保管、見直しを実施している。<br>・日報に記録している。              | ・個人ファイル以外にもデータシートで支援内容や方針を共有するための記録を残している。                     |
|          | 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | 4件 | 0件  | ・半年に関わらず成長に応じて支援を変化させている。<br>・6ヶ月ごとに実施する。5か月経過で予定を組んでいる。                     | ・支援内容を変更した場合は支援計画に反映させることを徹底していく。                              |

|              |    |  |    |    |  |   |
|--------------|----|--|----|----|--|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している  | 4件 | 0件 | ・実績としては未実施だが積極的に児発管が参加していく。<br>・管理者が参加予定。                                | ・児発管が参画する。  |
|              | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている  | 4件 | 0件 | ・他の療育施設、園での様子を保護者から伺っている。  | ・保護者の希望に沿って通園先と情報共有や関わり方の相談にのったりと連携している。                                      |
|              | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている                          | 2件 | 2件 |  | ・相談支援と計画書を共有するなど保護者の希望に応じて連携している。   |
|              | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている                                      | 0件 | 4件 |  |   |
|              | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 1件 | 3件 | ・保護者から他の場所での療育内容を伺っている。  | ・開所年度の為、今年度末から実施。   |
|              | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 0件 | 4件 |  | ・年長が増えたら積極的に行う必要が出てくる。<br>・開所年度の為今後実施。  |
|              | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている   | 4件 | 0件 | ・虐待防止研修などを受けている。   | ・今後も積極的に研修には参加していく。   |
|              | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある  | 0件 | 4件 |  | ・現状ではそれぞれのご家庭にゆだねてしまっている。   |
|              | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している  | 0件 | 4件 |  |   |
|              | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている   | 4件 | 0件 | ・毎回フィードバックを行っている。<br>・療育内容をセラピーノートに記載し、保護者へ口頭でも伝えている。                    | ・保護者とのやりとりからお困りごとやお悩みに気づき、ご負担にならないよう気を付けながらご家庭での対応方法や取り組み方をお伝えしていく。           |
| 保護者への説明責任等   | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | 4件 | 0件 | ・セラピーノートにプログラムを記載し伝達している。<br>・6月にペアレントトレーニングを実施した。(ストローク・ABA)            | ・いつでも見学可能なことは引きこもる周知していく。<br>・見学時に家族支援を行っていく。                                 |
|              | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 4件 | 0件 | ・契約時に行っている。<br>・責任者が実施。  |   |
|              | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 4件 | 0件 | ・支援内容について丁寧な説明を行っている。<br>・責任者が説明の上、契約を締結している。                            | ・引き続き漏れがないように行っていく。   |
|              | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 3件 | 1件 | ・セラピーノートを活用し保護者の悩みをキャッチするようにしている。<br>・個別で実施している。<br>・引き渡しの際に会話する中で聞いている。 | ・定期的に相談会やペアレントトレーニングを実施していく。<br>・ペアレントトレーニングなど勉強会を通して情報交換や現状把握の場とすればいいのではないか。 |
|              | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 0件 | 4件 |  | ・父母の会の開催を検討。  |
| 関係機関や保護者との連携 | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | 4件 | 0件 | ・職員のネームプレートなどすぐに対応した。<br>・個別に責任者が対応している。                                 | ・相談の申し入れがあった場合は最短の利用日で面談をご提案するようにしている。<br>ご相談内容は記録に残し、職員間で共有、検討している。          |
|              | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | 1件 | 3件 |  | ・会報の発行を検討。<br>・現在は行事などの実施はないが、行う場合はチラシなどを作成して配布してもいいのではないか。                   |
|              | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 4件 | 0件 | ・特に写真私用に留意している。  | ・個人情報(保護者やお子さまの名前が記載されている書類等)を破棄する場合は必ずシュレッダーを使用する。                           |
|              | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 4件 | 0件 | ・適切な伝達方法で行っている。  |   |
|              | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 0件 | 4件 |  | ・今後必要になる。   |

|         |    |  |    |    |   |   |
|---------|----|--|----|----|---|---|
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | 3件 | 1件 | ・入ロドアに避難経路などを掲示している。<br>・マニュアルは入口に設置している。 | ・発生を想定した訓練を行った場合は教室のわかりやすい場所に掲示するなどして保護者へも周知していく。                           |
|         | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 1件 | 3件 |   | ・開所間もないために今年度中に実施予定。  |
|         | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 4件 | 0件 | ・アレルギー情報を共有している。<br>・面談にて確認している。          | ・確認できた服薬等の情報は一覧にして職員間で共有していく。   |
|         | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | 3件 | 1件 | ・指示書はないが情報共有している。<br>・事前に確認している。          | ・食事の提供は行わないが、アレルギー情報は一覧にして職員間で共有していく。                                       |
|         | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 4件 | 0件 | ・定期的に記載している。<br>・ファイルを作成して共有している。         | ・特に検討が必要な事例についてはカンファレンスを行い議事録を作成する。   |
|         | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 4件 | 0件 | ・すべての職員が虐待防止研修を受講している。                    | ・区が行っている研修を全職員が受講する。  |
|         | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 3件 | 1件 | ・計画説明時にも保護者に丁寧に説明している。                    | ・身体拘束の定義を適時再確認していき、生命・身体が危機的な状況以外では基本的に行わない。やむを得ず行った場合は記録に残し、妥当であったのかを検証する。 |